



かけはし

管内6市町の幼稚園、小・中・義務教育学校と北部教育事務所をつなぐ架け橋を目指します。

宮城県北部教育事務所 指導班だより 令和4年8月29日(月) 第2号

コロナ禍の中、新しい形態での実施！ 小・中学校教育課程北部地区研究協議会

7月27日(水)・28日(木)に、栗原市教育研究センターを会場に、小・中学校教育課程北部地区研究協議会を行いました。新型コロナウイルス感染予防のため、今年度は、「総則」と「道徳」はオンラインでの視聴、その他の教科は、参集して半日開催で実施しました。

新学習指導要領が実施されてから、今年度で、小学校は3年目、中学校は2年目となります。当日は、7月21日(木)に宮城県総合教育センターで行われた小・中学校教育課程宮城県研究協議会における説明内容を伝講した後、情報交換を行いました。

「総則」「道徳」の伝講については、密を避けるため、Youtubeによる説明動画を、事前に視聴することとしました。

当日は、各教室で、受付、放送による開会行事を行い、その後、各教科等の分科会を行いました。学習指導要領に基づく教育課程の編成や「指導と評価の一体化」、「ICTの効果的な活用」等についての説明もあり、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善の必要性について、改めて再確認されました。

後半は、各教科等のテーマに基づく参加者による情報交換を行い、日頃の実践や諸問題について話し合いました。評価やICTの活用、単元計画の作成方法等、参加された先生方が普段疑問に思っていることや悩んでいることを共有し、情報交換を行いました。どの分科会でも活発な意見交換がなされ、短時間ではありましたが有意義な話し合いになりました。

この協議会で伝講された内容等につきましては、各学校で伝講していただき、授業改善と同時に北部管内の児童生徒の学力向上に生かしていただければと思います。また、快く会場を提供していただきました栗原市教育研究センターに改めて感謝を申し上げます。



互いに学び合う！

北部管内小・中・義務教育学校初任者研修(1年目)「事務所研修2・3」及び北部管内中堅教諭等資質向上研修「実践研修2」

8月8日(月)、栗原市教育研究センターと栗原市ほたるホールを会場に、北部管内小・中・義務教育学校初任者研修(1年目)「事務所研修2・3」及び北部管内中堅教諭等資質向上研修「実践研修2」を実施しました。共に「授業力・指導力の向上を図る」ことを目的として、初任者と中堅教諭等とのマッチング研修を行いました。

初任者は93名と人数が多いので、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症予防のためA・Bグループに分かれ、午前と午後で場所を移動しながら、「講義」と「模擬授業・研究協議」を入れ替わって研修を行いました。中堅教諭等の先生方は、8月1日(月)の北部管内中堅教諭等資質向上研修「実践研修1」において、今回実践する模擬授業についての指導案の検討を互に行い、本日の模擬授業に臨みました。当日は、初任者の先生方から多くの質問や意見が出され、それを真摯に受け止めながら、授業づくりに生かそうとしている中堅の先生方の姿に感心しました。学校現場においても、年齢に関係なく互いに学び合える関係が、望ましい教育集団であると言えます。OJL (on the job learning) 「共に学び合う同僚性」を通して、仲間と共に、学びを通じて考える教師集団として、教育活動に当たっていただくことを願っています。



いじめ見逃しゼロに向けて！

北部管内いじめ防止研修会

8月2日(火)、大崎合同庁舎を会場に、北部管内の小・中・義務教育学校の先生方を対象にした北部管内いじめ防止研修会を開催しました。80名の先生方が集まり、北部管内担当スクールロイヤーのあすなろ法律事務所弁護士 鎌田健司様を講師に、「法的観点からみたいじめ問題」と題した講話をいただきました。

弁護士としての視点からのいじめ問題の困難さ(情報入手の困難、事実認定の困難、解決の困難)をお話いただきました。特に、いじめ対策において重要なこととして、“本来の目的を見失わないこと”、“組織的対応をすること”について強調しておられました。また、いじめゼロやいじめ解決率にこだわらないことが大切であり、困難を自覚し、問題を軽視しない、そして無理をしないことも大切だとお話されていました。その他にも、具体的な指導等の対応や、保護者対応、経過観察の留意点にも触れ、すぐに現場で活用できる実践的な内容であったことが、参加者のアンケートから見受けられました。

その後、スクールロイヤー担当の副参事 古積が「スクールロイヤーの活用事業について」の概要と活用方法について説明しました。主な活用法としては、法的相談、研修会講師、ケース会議等の助言、教育事務所における定期相談会等になります。ぜひ、各学校において積極的な活用をお願いいたします。